

第 2 6 8 - 1 号  
令和 7 年 1 2 月 2 5 日

関 係 各 位

高崎市長 富 岡 賢 治  
(担当：高崎市議会事務局議事課)

## 回 答 書

高崎市議会議場等議会運営システム更新業務選定プロポーザルへの質問について、  
別紙のとおり回答します。

No.	質問 カテゴリ	資料名称	該当項目	質問内容	回答
1	入札等に関する質問	実施要領	6ページ 7 企画提案 (4)ーウー(ア)	「消耗小部品」とのことですが、具体的にどのような部品を想定されていますでしょうか？(例:バッテリー、電源アダプター、電源コネクタなども含まれますでしょうか？)	消耗小部品とは、一般に市場価格が1万円未満かつ、他の機材等より比較的に頻繁に交換を要する軽微な部品(コネクタ、ケーブル類等)を想定しています。無停電電源装置(UPS)のバッテリー等は、原則として本項の消耗小部品には含みません。
2	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	1ページ 2.2 業務期間 (1)	契約締結日から令和9年3月31日までの期間との記載ですが、議場は8月31日、委員会室は11月30日にそれぞれ作業完了で、この業務期間が令和9年3月31日までとなっている理由をご教示いただけますでしょうか。	本業務の期間は、システム構築だけでなく、稼働初期の円滑な議会運営を支援するための「運用支援」期間を含めて設定しています。
3	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	2ページ 3.基本要件 (2)	「外部制御に関する仕様が公開されている製品」とありますが、弊社では非公開としています。公開は必須でしょうか。	公開は必須ではありませんが、仕様書3(2)のとおり、将来的な拡張性やメンテナンスの柔軟性の観点から、外部制御に関する仕様が公開されている製品が望ましいと考えております。
4	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	2ページ 3.基本要件 (2)	「制御システム及びマイクシステムにおいては、日本メーカー製または同等以上の品質・信頼性を有し～」とありますが、海外メーカーのマイクを利用する場合、どういった条件であれば同等以上の品質と信頼性と認めていただけますでしょうか。(例:国内で組み立て及び品質検査が行われていて、その工場が10拠点以上ある。サポート拠点が全国に20拠点以上ある等)	厳密な数値的条件(拠点数等)は設けませんが、長期にわたる安定稼働を保証するため、国内自治体(特に議場システム)への導入実績や、故障時の迅速な保守体制(部品在庫の確保状況等)を企画提案書において具体的に示してください。
5	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	3ページ 4.1.2.音響・録音関係設備 (1)	「マイクユニットの議員席への設置は必須要件ではないが、設置できることが望ましい」という記載がございます。この要件の有無(設置の可否)は、審査に影響しますでしょうか？	議員席へのマイクユニット設置は必須要件ではありませんが、将来の拡張性や議場全体の利便性向上の観点から、優れた提案がある場合は審査において評価の対象とします。
6	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	3ページ 4.1.2.音響・録音関係設備 (3)	卓上埋込型マイクとありますが、弊社卓上型マイクは、小型の省スペースタイプで、適度に重さがあるため過去マイクが倒れたとの報告は頂いていません。卓上型マイクでのご提案は不可でしょうか。	議員席のスペース確保と安全性の観点から、仕様書4.1.2(3)のとおり「卓上埋込型」を必須要件としています。したがって、卓上ユニット型による提案は不可とします。
7	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	4ページ 4.1.2.音響・録音関係設備 (9)	「フィードバックサプレッサー機能を備えること」とありますが、弊社システムでは「ハウリングサプレッサー機能」を備えています。同じハウリングを抑制する機能ですが、こちらでもよろしいでしょうか。	仕様書で求めている「フィードバックサプレッサー」と同等以上のハウリング抑制効果を有する機能であれば、名称にかかわらず提案可能です。
8	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	4ページ 4.1.2.音響・録音関係設備(11)	フラットループ及び赤外線補聴システムの既設機器についてメーカー名、型番をお知らせください。	既設の型番は以下のとおりです。  赤外線送信機:BOSCH INT-TX04 赤外線ラジエーター:BOSCH LBB4512/00 赤外線受信機:BOSCH LBB4540/04 タイループ:BOSCH HDP-ILN ヘッドホン:LBB9095/30 フラットループアンテナ発信機:RION GH-06D
9	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	4ページ 4.1.2.音響・録音関係設備(12)	既設機器を利用できる場合、こちらの受信機も既設機器を利用するという認識でよろしいでしょうか。もしくは受信機については既設流用の可否を問わず10台を新規導入するということでしょうか。	既設機器の流用可否にかかわらず、仕様書4.1.2(12)に基づき、赤外線受信機(イヤホン及び補聴器用タイループ)については10台を新規に導入してください。現行機と同一メーカーである必要はありませんが、既設の赤外線システムを流用して提案する場合には、新規導入する受信機との互換性を確保し、正常に動作する構成としてください。
10	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.3.映像・録画関係設備 (7)	事務局操作席、演壇席及び発言席に資料投影用映像・音声入力端子を設け、ノートPC等外部機器の資料映像を前述のモニターや外部配信映像へ表示できる機能を備えることとありますが、映像はHDMI入力でもよろしいでしょうか。音声入力端子の指定があればご指示いただけますでしょうか。	資料投影用の入力については、映像・音声ともにHDMI端子(またはHDMI信号)による入力を基本とします。HDMI接続にて映像と音声を同時に伝送する仕様とするため、別途、音声専用の入力端子(アナログ端子等)の設置は不要です。ただし、iPadやノートPC等(USB Type-C端子搭載機器)での利用を想定し、利用者が変換アダプタ等を持参せずとも接続可能な構成としてください。具体的には、入力パネル等へのUSB Type-C端子の設置、またはHDMI変換ケーブル・アダプタ等をあわせて納入することによる対応も可とします。

No.	質問 カテゴリ	資料名称	該当項目	質問内容	回答
11	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.3.映像・録画関係設備(7)	資料投影用の映像・音声入力端子は、HDMIでよろしいでしょうか。	資料投影用の入力については、映像・音声ともにHDMI端子(またはHDMI信号)による入力を基本とします。HDMI接続にて映像と音声を同時に伝送する仕様とするため、別途、音声専用の入力端子(アナログ端子等)の設置は不要です。ただし、iPadやノートPC等(USB Type-C端子搭載機器)での利用を想定し、利用者が変換アダプタ等を持参せずとも接続可能な構成としてください。具体的には、入力パネル等へのUSB Type-C端子の設置、またはHDMI変換ケーブル・アダプタ等をあわせて納入することによる対応も可とします。
12	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.3.映像・録画関係設備(8)	庁舎内のテレビでも本会議場の映像・音声が視聴できるよう、庁舎既設設備と接続することありますが、既設設備に送るケーブルの線種を教えてください。	本会議場および第一委員会室から、庁舎内の既設共聴設備へ送る出力用のケーブルは、7C-HFLを使用しています。
13	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備(1)	録音、録画に関わる機器、及びシステム制御に関わるパソコンなど、突然に電源がシャットダウンするとシステムや記録データに影響を及ぼす恐れのある機器を該当としてご提案を考えておりますが、宜しいでしょうか。	ご認識のとおり、録音・録画機器およびシステム制御用PCなど、突然のシャットダウンにより記録データやシステムに影響を及ぼす恐れのある機器を保護対象として提案してください。
14	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備(1)	この無停電電源装置(UPS)の導入目的は、瞬時停電や予期せぬ停電が発生した際に、制御器や録画録音装置を保護することである、という認識でよろしいでしょうか。(停電時にも議会運営を継続させることではない、という理解です。)	ご認識のとおり、無停電電源装置(UPS)の導入目的は、瞬時停電等による機器の故障防止およびデータの保護です。停電時に議会運営を長時間継続させるためのものではありません。
15	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備(4)	「AC100Vコンセントを設けること。」とありますが、議場向け分電盤に各席電源用で使用できる空きのパレーカはありますでしょうか。空きが無い場合は議場システムとの共用になりますが、容量が足りない場合、電源を増設する費用も本案件の費用に見込むという認識でよろしいでしょうか。	電源については、議場内や4階トイレ付近の分電盤等に、使用可能な予備があることを確認しています。なお、現状のシステムと大きく変わる機材の導入がなければ分電盤の増設は不要と考えていますが、万一、提案内容により容量が不足し電源増設が必要となる場合は、その費用を本業務に含めて提案してください。
16	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備(4)他	AC100Vのコンセントを設ける際、電源をどこから取り出したら良いものかご教示いただけますでしょうか。例えば分電盤の場所など。	電源については、議場内や4階トイレ付近の分電盤等に、使用可能な予備があることを確認しています。なお、現状のシステムと大きく変わる機材の導入がなければ分電盤の増設は不要と考えていますが、万一、提案内容により容量が不足し電源増設が必要となる場合は、その費用を本業務に含めて提案してください。
17	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ その他設備 4.1.4.(5)	議場内の既設機器収納架を撤去とありますが、議場内に収納架はありますか。また図面を拝見すると、調整室には収納架があるようですが、こちらは既設を流用してもよろしいでしょうか。室内に設置された収納架については錆等が発生していなければ、継続利用することをご提案します。新たに導入しても廃棄物を増やしてしまうことと、新規購入・取付・取外し等設置の費用が増えてしまうことから非常にもったいないものと考えております。	既存の収納架については、更新後の機器が適切に収まり、かつ放熱や保守に支障がない場合に限り、流用しての提案を認めます。
18	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備(6)	「採決用ボタン(賛成、反対、棄権)の設置スペースを確保するとともに、パネルの枠のみを作成すること」とありますが、弊社マイクシステムでは、採決用ボタンは標準で備えていますので、(将来的な導入にはなりますが)ボタンが付いている状態での納入となります。よろしいでしょうか。	将来の電子採決システム導入に支障がない仕様であれば、標準仕様としてボタンが備わっているマイクユニットを納入することに差し支えありません。

No.	質問 カテゴリ	資料名称	該当項目	質問内容	回答
19	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	5ページ 4.1.4.その他設備 (6)	パネルの枠のみを作成する、との記載について、以下のいずれかの状態を想定されてますでしょうか。 ①ボタン用の穴は開けず、枠のみを加工する（後工程でボタンを取り付ける際に穴を開ける） ②ボタン用の穴を開けた状態で枠を加工するが、穴は埋めずにそのままにする。 ③ボタン用の穴を開け、さらに穴を塞ぐ加工まで含めて枠を作成する。	ご提示いただいた選択肢のうち、③「ボタン用の穴を開け、さらに穴を塞ぐ加工まで含めて枠を作成する」状態を想定しています。 将来的にボタンを後付けする際、改めて穴あけ加工を施すことなく、容易に設置できる構造としてください。
20	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	6ページ 4.2.2.音響・録音関係設備 (1)(2)	マイクユニットの数は、以下のとおりとすることとありますが、卓上有線マイクでよろしいでしょうか。	各席ユニット型の卓上有線マイクによる提案を想定しています。
21	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	6ページ 4.2.2.音響・録音関係設備 (2)(イ)	マイク長が「長さ310mm程度」とありますが、弊社マイク(ショートタイプ)は長さ400mmとなります。着座時でも発言音声を明確に拾える長さと考えますが、この長さでもよろしいでしょうか。	仕様書に記載の長さは現行品を参考とした目安です。400mmであっても、起立・着座両方の発言を明瞭に拾うことができ、かつ議事運営を妨げないものであれば差し支えありません。
22	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	7ページ 4.3.2.音響・録音関係設備 (2)(イ)	マイク長が「長さ310mm程度」とありますが、弊社マイク(ショートタイプ)は長さ400mmとなります。着座時でも発言音声を明確に拾える長さと考えますが、この長さでもよろしいでしょうか。	仕様書に記載の長さは現行品を参考とした目安です。400mmであっても、起立・着座両方の発言を明瞭に拾うことができ、かつ議事運営を妨げないものであれば差し支えありません。
23	仕様書に関する質問	別添1 仕様書	10ページ 9.法令遵守・留意事項 (5)	「柔軟にカスタム対応ができること」とありますが、弊社システムの設定変更でご対応できる範囲でのカスタマイズ対応でよろしいでしょうか。	仕様書に記載された機能要件を満たすものであれば、貴社システムの設定変更による対応でも差し支えありません。ただし、本業務はプロポーザル方式であるため、本市の運用実態に対する適合性や、カスタマイズの柔軟性の程度については、審査において評価の対象とします。
24	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	1ページ 2.(マイク関連) (キ)	「席ごとに発言者の手動によるON/OFF操作を制限する設定ができること。」とありますが、弊社システムでは、一括でのON/OFF操作の制御となります。それでもよろしいでしょうか。	議場については、事務局の制御システムによる一括のマイク制御を基本とし、発言者による手動操作を制限(無効化)できる構成としてください。そのため、議場における各席ごとの個別制限設定については必須としません。 一方で委員会室については、全席において発言者が手動でON/OFF操作を行える仕様を前提条件とします。ただし、マイクの切り忘れ防止や将来的な運用変更に対応するため、事務局の制御システムから遠隔でマイクをOFFにできる機能を必ず有してください。
25	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	1ページ 3.(カメラ関連) (ア)	「テロップ挿入前の各カメラの映像、最終出力(オンエア)映像をタッチパネル上部に表示すること。」とありますが、弊社システムでは、タッチパネル上部ではなく、画面右側に表示させます。それでもよろしいでしょうか。	基本的には仕様書および別紙1のとおりですが、操作性・視認性に優れ、誤操作を防止する工夫がなされたレイアウトであれば、独自の仕様による提案も認めます。
26	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	1ページ 3.(カメラ関連) (イ)	「カメラのパン・チルト・ズームの操作はタッチパネル上部内に表示された各カメラ映像上をタッチすることで容易に可能なこと。」とありますが、弊社システムでは、カメラ映像を直接タッチするのではなく、上下左右ボタン、ズームボタンがありそれら操作する方法になります。客観的に操作できるデザインで容易に操作可能と考えますが、それでもよろしいでしょうか。	基本的には仕様書および別紙1のとおりですが、直感的な操作が可能であり、かつ誤操作を防止する工夫がなされたインターフェースであれば、独自の仕様による提案も認めます。
27	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	2ページ 3.(カメラ関連) (オ)	「タッチパネル画面は、全カメラ映像と配信中映像が画面内に同時に表示可能であること。」とありますが、弊社システムではタブを切り替えることで、前カメラ映像と配信中映像が画面内に同時に表示が可能です。それでもよろしいでしょうか。	基本的には仕様書および別紙1のとおりですが、複数のカメラ映像と配信中映像を迅速に確認でき、操作性に支障がない構成であれば、タブ切り替え等による提案も認めます。
28	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	2ページ 4.(テロップ関連) (イ)	テロップは「会議中であっても運用を止めることなく登録・変更が可能であること。」とありますが、会議中に修正は可能ですが、登録は会議終了後になります。それでもよろしいでしょうか。	会議中であっても、運用を停止することなくテロップの修正が可能であることを必須要件とします。修正後の反映(登録)タイミングについては、実運用に支障がない範囲であれば、独自の仕様による提案も認めます。

No.	質問 カテゴリ	資料名称	該当項目	質問内容	回答
29	仕様書に関する質問	別紙1 制御システム機能仕様書	5ページ 16.(その他) (ア)	「直接関係する箇所は受注側の画一的な仕様でなく、発注者・受注者の協議にて、より使いやすく運用実態に沿うよう柔軟にカスタム対応ができること。」とありますが、設定の範囲内でのカスタマイズ対応でよろしいでしょうか。	仕様書に記載された機能要件を満たすものであれば、設定変更の範囲内による対応でも差し支えありません。ただし、本業務はプロポーザル方式であるため、画一的なパッケージ仕様にとどまらず、本市の運用実態に対していかに柔軟かつ使いやすく適合させることができるかという点については、審査において評価の対象とします。
30	仕様書に関する質問	参考資料1	1ページ 1議場 ①一般質問について	残時間のプリセット数は6個になっていますが、3個でもよろしいでしょうか。	運用上、最低3個のプリセットが確保されていれば可とします。
31	仕様書に関する質問	参考資料1	1ページ 1議場 ①一般質問について	発言時間の設定は、テンキーでの入力となっていますが、弊社システムでは発言時間を直接入力となります。よろしいでしょうか。	テンキー、数値直接入力のいずれであっても、迅速かつ正確に設定操作ができるインターフェースであれば差し支えありません。
32	仕様書に関する質問	参考資料1	2ページ 1議場 ②総括質疑について	「発言残時間」は運用上不要ということですが、画面表示は「質疑残時間」のみの残時間表示という解釈でよろしいでしょうか。	ご認識のとおり、総括質疑においては、参考資料1に基づき「質疑残時間」のみを表示する仕様を希望します。
33	仕様書に関する質問	参考資料1	2ページ 1議場 ②総括質疑について	残時間のプリセット数は6個になっていますが、3個でもよろしいでしょうか。	運用上、最低3個のプリセットが確保されていれば可とします。
34	仕様書に関する質問	参考資料1	2ページ 1議場 ②総括質疑について	発言時間の設定は、テンキーでの入力となっていますが、弊社システムでは発言時間を直接入力となります。よろしいでしょうか。	テンキー、数値直接入力のいずれであっても、迅速かつ正確に設定操作ができるインターフェースであれば差し支えありません。